

平成30年度からの病床機能報告における医療機能の選択について

- 病床機能報告においては、各病棟の病床が担う医療機能について、各医療機関の自主的な判断で選択し、報告する取扱いとされている。
- 一方、山口県地域医療構想において定めた「構想区域における将来の病床数の必要量（必要病床数）」は、厚生労働省から提供されたレセプトデータ等を基に、患者1日当たりの診療報酬の出来高点数の合計で各医療機能を区分し、必要病床数を推計している。
- そのため、山口県地域医療構想に定める必要病床数の推計と、病床機能報告の報告病床数を単純に比較することが難しく、地域の各医療機能の病床適正化を検討する上で、課題となっている。
- 昨年度、山口大学医学部に「医療提供体制調査事業」を委託し、医療機能別に、保険点数による疾患別の診療行為の実態把握を行った。その結果、必要病床数の推計と病床機能報告にズレが生じていることが指摘され、病床機能報告において、必要病床数の推計と同分類となる、疾患別診療行為を踏まえた保険点数により、医療機能を選択する提案が行われた。
- 以上を踏まえ、保険点数による医療機能の分類を別添のとおりとし、平成30年度からの病床機能報告における医療機能の選択において、当分類を参考に、各医療機関が医療機能を選択する取扱いとする。

保険点数による医療機能分類

医療機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
対象保険点数	3000 点以上	600 点以上 3000 点未満	175 点以上 600 点未満	175 点未満

＜参考＞平成 29 年度山口県委託事業「医療提供体制調査事業」報告書
保険点数による医療機能分類内訳

(1) 虚血性心疾患における診療行為

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期
		3000 点	600 点	175 点	
患者像 (診療内容)	治療	<ul style="list-style-type: none"> ・心臓バイパス術 (22,000～32,000 点、n=1,867) ・ステント留置 (24,380～34,380 点、n=3,233) ・大動脈バルーンポンピング (8,780 点、n=311) ・電気的除細動 (3,500 点、n=60) ・ペースメーカー移植術 (15,060 点、n=24) 	<ul style="list-style-type: none"> ・気管切開術 (2,570 点、n=11) 	<ul style="list-style-type: none"> ・硝酸薬（注射） (168～300 点、n=953) ・モルヒネ塩酸塩（注射） (135～497 点、n=25) <p>*注射点数を合わせると 175 点を超える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘパリンナトリウム投与 (37～40 点、n=1,292) ・硝酸薬（内服） (1 点、n=374) ・抗血小板薬 (1 点、入院後、n=2,907)
	検査	<ul style="list-style-type: none"> ・心臓カテーテル検査 (3,600～4,000 点、n=3,553) 	<ul style="list-style-type: none"> ・CT 検査 (1,000 点、n=1,534) ・心エコー検査 (880 点、n=259) 		<ul style="list-style-type: none"> ・心電図 (130 点、n=34)

	リハビリ			・心臓リハビリ テーション (205点、 n=6,054)	
	管理	・特定集中治療室管 理 (13,650点、 n=3,164)	・中心静脈カテ ーテル挿入 (1,400点、 n=334)		・酸素投与 (65点、 n=3,015)

(2) 脳血管疾患における診療行為

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	
		3000点	600点	175点	
患者像 (診療内容)	治療	<ul style="list-style-type: none"> ・脳動静脈奇形摘出術 (149,830点、n=20) ・脳動脈瘤頸部クリッピング術 (114,070~128,400点、n=432) ・水頭症手術 (24,310~38,840点、n=125) ・脳血管内手術 (63,270~81,800点、n=272) ・開頭血腫除去術 (33,790~47,020点、n=212) ・減圧開頭術 (24,000~28,210点、n=77) ・経皮的脳血管形成術 (33,150点、n=49) ・内頸動脈血栓内膜摘出術 (43,880点、n=48) ・t-PA製剤 (4,827~19,790点、n=2) ・胃瘻増設術 (6,070点、n=140) 	<ul style="list-style-type: none"> ・脳室ドレナージ術 (1,940点、n=120) ・気管切開術 (2,570点、n=155) 	<ul style="list-style-type: none"> ・エダラボン点滴 (516点、n=49) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘパリンナトリウム投与 (37~40点、n=1,049) ・抗血小板薬 (1点、n=2,130)

	検査		<ul style="list-style-type: none"> ・ CT 検査 (1,000 点、 n=19,401) ・ MRI 検査 (1,600 点、 n=7,212) 		
	リハビリ			<ul style="list-style-type: none"> ・ 呼吸リハビリテーション (175 点、 n=276) ・ 運動器リハビリテーション (180 点、 n=1,547) 	
	管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定集中治療室管理 (13,650 点、n=9,286) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人工呼吸 (819 点、 n=7,581) ・ 中心静脈カテーテル挿入 (1,400 点、 n=730) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 肺血栓塞栓症予防管理 (305 点、 n=2,206) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 酸素投与 (65 点、 n=5,129)

(3) 肺がんにおける診療行為

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期
		3000点	600点	175点	
患者像 (診療内容)	治療	<ul style="list-style-type: none"> 肺悪性腫瘍手術 (60,350～127,130点、n=866) 胃瘻増設術 (6,070点、n=5) 	<ul style="list-style-type: none"> 放射線治療 (660～1,800点、n=3,386) 分子標的薬 (671点、n=197) 気管切開術 (2,570点、n=8) 	<ul style="list-style-type: none"> 化学療法 (プラチナ製剤) (342～460点、n=158) 	
	検査		<ul style="list-style-type: none"> CT検査 (1,000点、n=2,203) 気管支ファイバースコープ (2,500点、n=69) 	<ul style="list-style-type: none"> 胸腔穿刺 (220点、n=146) 細胞診 (190点、n=552) 	<ul style="list-style-type: none"> 肺がん腫瘍マーカー (110～175点、n=1,338) 呼吸機能検査 (140点、n=126) スパイログラフィー (90～140点、n=194)
	リハビリ			<ul style="list-style-type: none"> 呼吸リハビリテーション (175点、n=463) 	
	管理	<ul style="list-style-type: none"> 特定集中治療室管理 (13,650点、n=560) 	<ul style="list-style-type: none"> 人工呼吸 (819点、n=353) 中心静脈カテーテル挿入 (1,400点、n=133) 		<ul style="list-style-type: none"> 酸素投与 (65点、n=15,548) 喀痰吸引 (48点、n=2,920)

(4) 糖尿病における診療行為

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期
		3000点	600点	175点	
患者像 (診療内容)	治療	<ul style="list-style-type: none"> 網膜光凝固術 (糖尿病性網膜症に対する汎光凝固術) (10,020～15,960点、n=26) 	<ul style="list-style-type: none"> 人工腎臓 (糖尿病性腎症に対する血液透析、血液濾過、血液透析濾過) (2,030～2,330点、n=633) 		<ul style="list-style-type: none"> 糖尿病用内服薬 (α グルコシダーゼ阻害薬) (12～15点、n=864) 糖尿病用内服薬 (SU薬) (2～4点、n=1,422) 糖尿病用内服薬 (DPP-4阻害薬) (6～20点、n=4,224) インスリン(超速効型) (4～15点、n=1,751) インスリン(持続型) (2～8点、n=1,773)
	検査			<ul style="list-style-type: none"> 糖負荷試験 (200点、n=236) 	<ul style="list-style-type: none"> 血糖 (11点、n=1,036) HbA1c (49点、n=323) C-ペプチド (119点、n=1,166) インスリン (112点、n=209)
	リハビリ				
	管理		<ul style="list-style-type: none"> 血糖自己測定器加算 (580～1,500点、n=378) 		

(5) 大腿骨骨折における診療行為

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期
		3000点	600点	175点	
患者像 (診療内容)	治療	<ul style="list-style-type: none"> 骨折観血的手術 (18,810点、n=2,590) 人口骨頭挿入術 (19,500点、n=1,357) 人工関節置換術 (37,690点、n=44) 関節内骨折観血的手術 (20,760点、n=423) 	<ul style="list-style-type: none"> 四肢ギプス包帯 (1,200点、n=126) 		<ul style="list-style-type: none"> 消炎鎮痛剤 (2~18点、n=29)
	検査		<ul style="list-style-type: none"> MRI検査 (1,600点、n=469) 骨シンチグラム (1,300点、n=24) 		<ul style="list-style-type: none"> エックス線撮影 (60~68点、n=16,644)
	リハビリ			<ul style="list-style-type: none"> 運動器リハビリテーション (180点、n=15,629) 	
	管理		<ul style="list-style-type: none"> 中心静脈カテーテル挿入 (1,400点、n=89) 		

(6) 肺炎における診療行為

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期
		3000点	600点	175点	
患者像 (診療内容)	治療		<ul style="list-style-type: none"> ・気管切開術 (2,570点、 n=72) 	<ul style="list-style-type: none"> ・抗菌薬(点滴) (256~542点、 n=1,090) 	<ul style="list-style-type: none"> ・抗菌薬(内服) (7~44点、 n=788)
	検査		<ul style="list-style-type: none"> ・CT検査 (1000点、 n=5,714) ・気管支ファイバースコープ (2,500点、 n=59) 	<ul style="list-style-type: none"> ・細菌培養検査 (160~190点、 n=1,039) 	<ul style="list-style-type: none"> ・CRP (16点、 n=1,485) ・肺炎球菌抗原 (146点、n=486) ・呼吸機能検査 (140点、n=138) ・スパイログラフイー (90~140点、 n=70)
	リハビリ			<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸リハビリテーション (175点、 n=11,575) 	
	管理	<ul style="list-style-type: none"> ・特定集中治療室管理 (13,650点、 n=2,038) 	<ul style="list-style-type: none"> ・人工呼吸 (819点、 n=6,435) ・中心静脈カテーテル挿入 (1,400点、 n=492) 		<ul style="list-style-type: none"> ・酸素投与 (65点、 n=34,727) ・喀痰吸引 (48点、 n=21,209)

(7) 肝硬変における診療行為

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期
		3000点	600点	175点	
患者像 (診療内容)	治療	<ul style="list-style-type: none"> ・生体部分肝移植術 (145,610点、n=0) ・死体肝移植術 (193,060点、n=0) ・内視鏡的食道・胃静脈瘤硬化療法・結紮術 (8,990点、n=70) ・腹水濾過濃縮再静注法 (3,470点、n=72) 			<ul style="list-style-type: none"> ・分岐鎖アミノ酸製剤 (60~66点、n=329) ・肝不全用経口栄養剤 (3点、n=185) ・強力ネオミノファーゲンシー (21~55点、n=209) ・ウルソデオキシコール酸 (2~6点、n=574) ・肝性脳症改善アミノ酸注射液 (38~75点、n=106) ・高アンモニア血症用剤 (2点、n=144)

	検査		<ul style="list-style-type: none"> ・ CT 検査 (1,000 点、 n=366) ・ MRI 検査 (1,600 点、 n=62) ・ 経皮的針生検 (1,600 点、 n=21) ・ 上部消化管内 視鏡検査 (1,140 点、 n=158) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 腹部エコー 検査 (530 点、 n=248) ・ 腹腔穿刺 (230 点、 n=116) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンモニア (50 点、n=82)
	リハビリ				
	管理		<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心静脈カテ ーテル挿入 (1,400 点、 n=25) 		